

第 9 回

全国都市清掃研究発表会
講演論文集

1988. 2. 4 (木) ~ 5 (金)
会 場：横浜市開港記念会館

社団 法人 全国都市清掃会議
JAPAN WASTE MANAGEMENT ASSOCIATION
〒101 東京都千代田区外神田 1-1-6
(東京都神田清掃事務所 8 階)
電 話 (03) 251-4068 (代表)

第9回全国都市清掃研究発表会講演論文集

目次

開会あいさつ [2月4日 9:30~10:00]

(講演時間12分、討論時間3分
研究者が連名の場合○印が講演者)

運營・管理部門

1-1 事業計画

(2月4日10:00~11:00 第1会場 座長:国立公害研究所 後藤 典弘)

I-1-1	適正処理困難物対策について	1
	厚生省水道環境部 八木美雄	
I-1-2	適正処理が困難な廃棄物の実態調査報告	4
	国立公衆衛生院 田中勝 京都大学環境保全センター 高月紘 川崎市清掃局 ○中西正義	
I-1-3	廃乾電池対策の実態と考察	7
	国立公衆衛生院 ○田中勝 " 上田晃輔	
I-1-4	適正処理困難廃棄物の評価基準について	10
	京都大学環境保全センター 高月紘 " 酒井伸一 " ○大住清典	

1-2 運営・管理

[2月4日11:00~11:45 第1会場 座長：京都大学環境保全センター 高月 紘]

I-2-1 レアメタルを含有した鉄屑の社会的評価について	東京都清掃局	蓮見正広	13
I-2-2 ごみ処理形態による経費の違い	筑波大学	○北畠佳房	16
	国立公害研究所	中杉修身	
I-2-3 ごみ処理有料化の費用効果分析	国立公害研究所	○中杉修身	20
	筑波大学	北畠佳房	

I-3 普及・啓蒙・研修

(2月4日11:45~12:00 第1会場 座長:京都大学環境保全センター 高月 紘)

- I-3-1 廃棄物関連小学生副読本アンケート調査結果について 24
——ごみに愛着を感じる読本になっていますか? ——

横浜市環境事業局 新村藤夫
福岡大学 ○松藤康司
〃 立藤綾子

II し尿・排水部門

II-1 し尿処理

(2月4日13:00~14:15 第2会場 座長:関東学院大学 武藤暢夫)

- II-1-1 流動床によるし尿処理について 29

浅野工事㈱ ○高野剛彦
〃 植田明郎
〃 皆方久吉

- II-1-2 第一沈殿池を持つ低希釀二段活性汚泥法の維持管理上の問題点と改善例 32

広島市環境事業局 ○杉原一
〃 山名正史

- II-1-3 嫌気性消化脱離液の硝化・脱窒処理 35

熊本県衛生公害研究所 村嶋君代

- II-1-4 活性汚泥による脱臭法の検討 38

神奈川県衛生研究所 ○小川雄比古
〃 横井敏郎
〃 竹田茂
〃 田所正晴

- II-1-5 し尿高濃度臭気の活性汚泥による脱臭 41

荏原総合研究所 有川彰浩
荏原インフィルコ㈱ ○斎藤太

(2月4日14:15~15:15 第2会場 座長:北里大学 大野茂)

- II-1-6 し尿の生物脱リン法に関する実験的検討 44

荏原総合研究所 ○鈴木隆幸
〃 田中俊博
〃 猪俣年彦
荏原インフィルコ㈱ 一木嘉之

- II-1-7 深層反応層と限外ろ過膜によるし尿の処理 47

久保田鉄工㈱ 石田宏司
〃 ○和泉清司
〃 師正史

- II-1-8 UF膜を用いたし尿高負荷処理 50

栗田工業㈱ ○石井保彦

〃 村上庸恭
〃 田所孝哉
〃 三崎岳郎

II-1-9 膜分離技術を適用したし尿無希釀高負荷処理法について 53

三菱重工業(株) ○柴崎康
〃 三浦次雄
〃 村井豊
〃 橋爪隆夫

II-2 生活排水処理

(2月4日15:30~16:00 第2会場 座長:埼玉工業大学 上原 義昭)

II-2-1 繊維集合体ろ過による高次処理について 56

三井三池化工機株 ○佐藤武生
〃 山中潤一
〃 武田幸雄
〃 藤本隆之

II-2-2 散気型ひも状接触材による下水路浄化 59

三井三池化工機株 ○東秀敏
〃 佐藤武生
〃 武田幸雄
〃 藤本隆之

II-3 汚泥処理

(2月4日16:00~16:15 第2会場 座長:埼玉工業大学 上原 義昭)

II-3-1 有機性汚泥の溶出・分解過程における水溶性成分の経時変化 62

長野県衛生公害研究所 ○鈴木富雄
〃 松井優實
〃 百瀬敦海

III 都市ごみ部門

III-1 処理計画

(2月5日14:10~14:55 第2会場 座長:北海道大学 神山 桂一)

III-1-1 東京湾圏域における廃棄物発生量の将来予測について 65

厚生省水道環境部 ○宮島周二
〃 坂川勉

III-1-2 ごみの項目別排出量からみた10年後における仙台市のごみの総量、

発熱量の推定について 68

仙台市清掃局 ○大沢利昭
〃 宮崎圭三

III-1-3 医療系廃棄物管理システムの基本指針について 71

京都大学環境保全センター ○高月紘
〃 酒井伸一

(2月5日14:55~15:55 第2会場 座長:国立公害研究所 中杉 修身)

III-1-4 都市ごみ量、質に対する要因分析のための影響因子の抽出と分類 74
名古屋工業大学 浦辺 真郎

III-1-5 韓国城南市ごみ処理マスターplan及びF/S調査 77
国際航業株 ○小指英雄
〃 丸藤修男
〃 永盛芳孝

III-1-6 ガラスびんの流通と廃棄に関する考察 80
北海道大学 ○松藤敏彦
〃 神山桂一
〃 田中信寿
〃 (現札幌市) 米田智広

III-1-7 ごみ量・ごみ質の推計について 83
横浜市環境事業局 ○小川泰一
〃 三上佳秀
〃 坂井清
〃 新村藤夫

III-2 性状分析等

(2月5日 9:30~10:45 第2会場 座長:国立公衆衛生院 池口 孝)

III-2-1 粗大ごみ排出実態調査 86
横浜市環境事業局 ○小林俊
〃 小川泰一
〃 高橋俊和

III-2-2 集積所ごみの組成について 89
—あき缶(瓶)回収事業によるごみ中不燃物混入率の変化—
仙台市清掃局 ○東海敬一
〃 小野満

III-2-3 一家庭から発生するごみ量の経年変化と突発的増大に関する考察 92
北海道大学 ○松尾孝之
〃 神山桂一
〃 田中信寿
〃 松藤敏彦

III-2-4 紙おむつの性状とごみ処理に与える影響 95
東京都清掃研究所 ○中村豊
〃 田村和男

III-2-5 清掃工場における NOx 計の比較 98
東京都清掃研究所 ○谷川昇
〃 広畑和幸

(2月5日10:45~12:00 第2会場 座長:名古屋工業大学 浦辺 真郎)

III-2-6 排水中微量水銀のミクロフロー連続モニタリング法の開発 101

名古屋大学 ○石井大道
" 後藤正志
" Edison Munaf

III-2-7 焼却灰の溶出特性 104

広島県環境センター ○貴田晶子
" 野馬幸生

III-2-8 燃焼排ガス中の水銀連続自動測定法の検討 107

京都電子工業株 ○山口登
" 清水俊之

III-2-9 都市ごみ焼却灰の有機性汚濁指標の検討(第二報) 110

東洋大学工学部 ○松川隆雄
国立公衆衛生院 池口孝

III-2-10 都市ごみ焼却飛灰の生体影響(急性)毒性に関する基礎的研究

——ラットに対する投与方法および生体影響の検討—— 113

国立公衆衛生院 ○市川勇
" 田中勝
東京農工大学 伊藤玲子

III-3 収集運搬

(2月4日10:45~11:15 第2会場 座長:川崎市清掃局 宮竹 和一郎)

III-3-1 収集・輸送システムの問題点の把握及び改善に関する一考察 116

——A市を例として——

北海道開発コンサルタント株 塩崎安功
" 西野正春
" ○阿部公一

III-3-2 東京都分別ごみ処理センターにおけるその他ごみ貯留搬出設備につ

いて 119

新明和工業株 尾本頭司

III-4 コンポスト・資源化処理

(2月4日11:15~12:00 第2会場 座長:東京大学 藤田 賢二)

III-4-1 焼却残灰の資源化有効利用 122

横浜市環境事業局 ○岩本健二
" 伊沢和雄
" 新村藤夫

III-4-2 酸素消費速度を利用したコンポストの安定度試験 125

東京大学 ○金子栄廣
" 藤田賢二

III-4-3 資源物流通調査にもとづく不燃ごみ処理計画 128

日本技術開発株 樋口壮太郎

III-5 焼却処理・熱分解

(2月5日 9:30~11:00 第1会場 座長:東京都立大学 平山 直道)

III-5-1 プラスチックごみの混合焼却処理に伴う排ガス対策技術等に関する研究

研究

131

厚生省水道環境部 ○川野忠良
〃 須藤欣一
〃 室石泰弘

III-5-2 回転ストーカ式焼却炉の運転実績について

柳泉園組合 ○桜井茂伸
〃 安田勇
〃 松浦昭
〃 平山福美
〃 小林正亨
〃 渡辺嘉之

135

III-5-3 清掃工場洗煙廃水中のフッ素の簡易処理について

福岡市環境局 阿部徹義
〃 ○石田真滋
〃 古賀博文
〃 秋吉誠

139

III-5-4 都市ごみの焼却に伴うPAHの排出挙動

——実稼働焼却炉からの排出——

神奈川県公害センター ○安田憲二
〃 森田剛史
〃 高橋通正
神奈川県衛生研究所 吉野秀吉

142

III-5-5 パルスコロナ放電を利用したHg蒸気、NOx、SOxの除去に関する基礎実験

145

東京都清掃局 ○占部武生
福井工業大学 増田閃一
東北師範大学(中国) 吳彦
東京都清掃局 名川忠志
東京都立工業技術センター 小野雅司

III-5-6 ごみ焼却工場排水の経済的水銀除去法に関する研究

148

大阪市立環境科学研究所 ○福永勲
〃 井上善介
大阪市環境事業局 西井稔
〃 平賀良
〃 宮沖隆

(2月5日11:00~12:00 第1会場 座長:玉川大学 鍋島 淑郎)

III-5-7 ごみ焼却排ガス中の水銀・NOx 同時除去に関する基礎的研究 151

大阪市立環境科学研究所 ○伊藤 尚夫
〃 井上 善介
〃 福永 熱
〃 西谷 隆司
大阪市環境事業局 澤地 實

III-5-8 ごみ焼却排ガス中の水銀-NOx 同時除去に関する実証実験 154

大阪市環境事業局 ○澤地 實
大阪市立環境科学研究所 井上 善介
〃 伊藤 尚夫
〃 福永 熱
〃 西谷 隆司

III-5-9 高効率総合排ガス処理装置の運転について 157

岩槻市市民生活部 ○小林 忠夫
三菱重工業(株) 富澤 成元

III-5-10 乾式リサイクル型排ガス処理装置 160

三菱重工業(株) 富澤 成元
〃 ○殿村 丈二
〃 魚屋 和夫

(2月5日14:10~14:40 第1会場 座長:玉川大学 鍋島 淑郎)

III-5-11 都市ごみ焼却炉の自動起動・停止(KAUD)システム 163

川崎重工業(株) 井手 義弘
〃 ○青木 富治
〃 湯浅 健司
〃 尾上 泰行

III-5-12 都市ごみ焼却炉の空冷壁システムについて 166

久保田鉄工(株) ○井上 芳郎
〃 石見 忠之
〃 寺尾 康
〃 和田 聰

III-6 埋立処分

(2月4日13:00~14:00 第1会場 座長:福岡大学 花嶋 正孝)

III-6-1 最終処分場の跡地利用の計画事例 169

厚生省水道環境部 藤倉 まなみ

III-6-2 一般廃棄物最終処分場における覆土施工の実際 172

国立公衆衛生院 ○池口 孝
東洋大学 平田 嘉之

III-6-3 最終処分場計画における浸出水処理水量の設定と最終覆土性状の関係についての一考察 175

千葉市環境衛生局 小沢信昭

// ○田中富雄

III-6-4 最終処分場における雨水の排除による浸出水の削減について 178

東京都清掃局 谷上 裕

(2月4日14:00~15:15 第1会場 座長:北海道大学 田中 信寿)

III-6-5 浸出水の水質予測に関する基礎的実験について 181

京都市清掃局 堀内由弘

// 中川美利

(株)建設技術研究所 野阪正美

// ○宇野哲司

// 三河内俊二郎

III-6-6 プラスチック混入率が水浸時の焼却灰の土質力学特性に及ぼす影響 184

—廃棄物専用大型土質試験装置による実験—

鹿児島工業高等専門学校 ○平田登基男

福岡大学 花嶋正孝

// 松藤康司

// 柳瀬龍二

III-6-7 廃棄物埋立槽における水銀の挙動(第一報) 187

—廃棄物の違いによる水銀の流出過程について— 福岡大学 ○柳瀬龍二

// 花嶋正孝

// 松藤康司

// 長野修治

// 永井恵子

九州大学 島岡隆行

III-6-8 廃棄物埋立槽における水銀の挙動(第二報) 190

—バッヂ振とう実験による水銀の吸着特性— 福岡大学 ○永井恵子

// 花嶋正孝

// 松藤康司

// 柳瀬龍二

III-6-9 埋立地浸出液の変異原活性について 193

(1) 環境微量汚染物質を対象とした総合的水質評価指標として

福岡大学 ○鯉川寿美子

// 花嶋正孝

// 松藤康司

// 立藤綾子

産業医大医療短大 染谷孝

(2月4日15:30~17:00 第1会場 座長:福岡大学 松藤康司)

III-6-10 浸出液処理施設の規模策定に関する一考察 196

関東学院大学(学生) ○蒲谷靖彦

// (院生) 藤橋孝守

// 内藤幸穂

III-6-11 浸出液処理システム解析に関する検討	199
—実測データに基づく水収支把握—その2	
日本技術開発㈱ ○山 本 勝 彦	
〃 橋 口 壮太郎	
〃 古 田 秀 雄	
III-6-12 荒ごみのモデル埋立実験結果報告（第一報）	202
神戸市環境局 中 道 民 広	
〃 大多和 政 憲	
〃 ○越 智 基 久	
III-6-13 回分式活性汚泥法による埋立地浸出水中の窒素ならびに有機物除去	205
国立公害研究所 ○細 見 正 明	
〃 松 重 一 夫	
〃 稲 森 悠 平	
東京理科大学 山 田 一 裕	
III-6-14 埋立が終了した埋立処分地の汚水発生量予測モデルについて	208
大阪市立環境科学研究所 ○山 本 攻	
〃 井 上 善 介	
III-6-15 都市ごみ焼却灰のCr(VI)捕捉特性	211
長野県衛生公害研究所 ○松 井 優 實	
山梨県衛生公害研究所 小 林 規矩夫	
国立公衆衛生院 池 口 孝	

IV 産業廃棄物部門

[2月5日14:55~15:55 第1会場 座長:京都大学 平岡 正勝]

IV-1 処理計画

IV-1-1 産業廃棄物処理業界の現状と課題	215
厚生省水道環境部 矢 野 一 智	
IV-1-2 I C産業廃棄物実態調査について	218
厚生省水道環境部 木 村 尊 彦	

IV-2 処理・処分技術

IV-2-1 化学系廃棄物の適正処理に関する調査研究	221
厚生省水道環境部 是 澤 裕 二	
IV-2-2 故紙再生製紙工場からの製紙かす排出実態と処理法の検討	224
大阪市立環境科学研究所 ○西 谷 隆 司	
〃 井 上 善 介	
大阪市環境事業局 浜 口 靖 靖	
〃 宮 井 勝 久	

閉会あいさつ [2月5日 15:55~16:15]

第9回全国都市清掃研究発表会実行委員長 田 中 勝